



46店舗で自慢の地酒と料理を堪能 「越後長岡美酒めぐり」

地酒×料理を
楽しむセット

市内の46店舗が、長岡の地酒と料理を気軽に楽しめる「晩酌セット」を提供します。詳しくは市ホームページをご覧ください。
期間＝来年1月31日(金)まで 料金＝各店舗によって864円～2,700円



スタンプラリーに参加して 「日本酒で乾杯」を 盛り上げよう

各店舗で晩酌セットを注文するとスタンプ1個。3個集めると、抽選で当選者の名前入りオリジナルラベルの日本酒をプレゼント！スタンプカードは市の施設や各店舗などにあります。

☎「越後長岡」観光振興委員会事務局
(観光企画課内) ☎39・2344

たくさんお店を巡って、乾杯！オリジナルラベルの日本酒を当てよう！

名前入りで
特別感たっぷり



7代目越後長岡雪の女王
山上恵里果さん

「乾杯条例」が5周年に！

「長岡市日本酒で乾杯を推進する条例」は、市内の蔵元が造る日本酒のPRなどを目的に、市が平成26年6月に県内で初めて制定しました。5周年を迎えた今年、これをさらに盛り上げようと、市内の飲食店ではポスターなどで「日本酒で乾杯」を後押ししています。

☎観光企画課



乾杯条例は
5周年

16酒蔵は県内一
酒どころろ・長岡で
飲んで！食べて！

▶コシジシモツケソウ。ピンク色の小さな花をたくさん咲かせます



もつすく梅雨の季節。深緑の里山では、コシジシモツケソウの花が咲き始めます。茎の先端に集まった無数の小さなつぼみが徐々に開花。満開になるとふわふわの綿あめのような姿を見せます。

シモツケという低木に似た花で、山形県から富山県にかけての日本海側を中心に分布することが名前の由来です。

科学博物館では、積雪地域特有の植物にも注目して調査研究をしています。雪のおかげで凍結や乾燥から守られ、越冬できるという説もありますが、まだまだ研究が必要です。

なぜ、この植物たちは雪国で暮らしているのか。その謎を探りに、里山にお出掛けしませんか。

来。コシジシモツケソウは長岡の越路地域ではなく、北陸道の古称「越路」を指します。

長岡で目にする植物の中には、積雪のある地域で見ることのできない種類があります。コシジシモツケソウもその一つ。残念なのは、分布域が狭い植物は図鑑に載らないことがあるため、知る人が少ないことです。

名前の中に「越路」 図鑑に載らない？雪国の植物

科学博物館の学芸員が、あまり知られていないけど、実は「スゴい」「面白い」長岡の奥深き世界を紹介します。



☎科学博物館
☎32・0546